

『建設物価 土木工事費指数[®]』
2025 年 9 月分の指数データを試験公表

一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：白土昌則）では、このたび『建設物価 土木工事費指数[®]』の 2025 年 9 月分（暫定値）を 2025 年 10 月 9 日 13:00 より試験公表いたします。

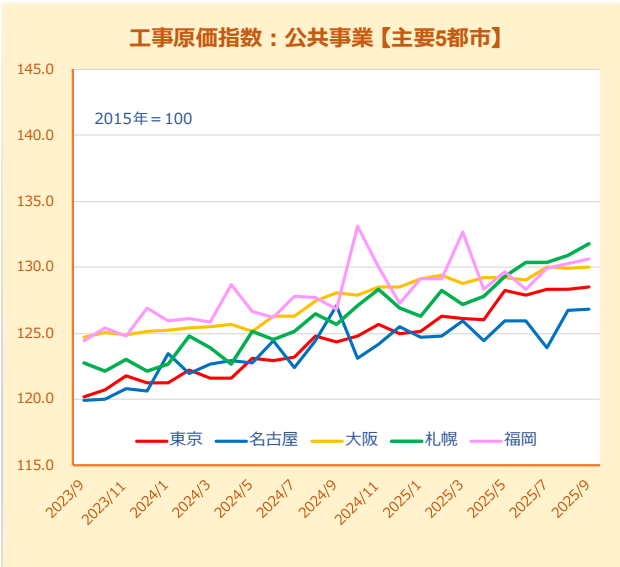
■2025 年 9 月分の指数動向（東京 工事原価指数 | 直接工事費指数）

～東京の公共事業費、堅調に上昇 9 月の工事原価指数 128.5（前月比+0.2%・前年同月比+3.4%）～

※2015 年 = 100.0

東京地区の公共事業(総合)における 2025 年 9 月におけるの工事原価指数は 128.5 となり、前月比+0.2%、前年同月比+3.4%と堅調な伸びを示した。工事種類別では治水工事が、工事原価指数で 130.2（前月比+0.1%、前年同月比+4.2%）、直接工事費指数で 135.4（前月比+0.1%、前年同月比+4.9%）と他の工事に比べ全体的に大幅な上昇が見られた。下水道工事も好調で、工事原価指数は 131.2（前月比+0.5%、前年同月比+4.1%）、直接工事費指数 136.3（前月比+0.6%、前年同月比+4.8%）と高い伸びを示した。災害復旧工事についても、工事原価指数で 129.2（前月比+0.1%、前年同月比+4.6%）、直接工事費指数で 133.8（前月比+0.1%、前年同月比+5.6%）と大きく上昇した。総じて、東京地区の土木工事費は上昇基調となった。

■工事原価指数グラフ■



■工事原価指数値■

公共事業【主要 5 都市】			※2015 年 = 100		
年月	東京	名古屋	大阪	札幌	福岡
2024年 9月	124.3	127.1	128.1	125.7	126.8
10月	124.8	123.1	127.9	127.1	133.1
11月	125.7	124.2	128.5	128.3	130.0
12月	125.0	125.5	128.5	126.9	127.3
2025年 1月	125.1	124.7	129.1	126.3	129.1
2月	126.3	124.8	129.4	128.2	129.1
3月	126.1	125.9	128.8	127.2	132.7
4月	126.0	124.4	129.2	127.8	128.3
5月	128.2	125.9	129.2	129.3	129.7
6月	127.9	125.9	129.0	130.4	128.3
7月	128.3	123.9	130.0	130.4	129.9
8月	128.3	126.7	129.9	130.9	130.3
9月	p 128.5	p 126.8	p 130.0	p 131.8	p 130.6

■2025 年 9 月（暫定値）の土木工事費指数（主要 5 都市の傾向）

～札幌地区の公共事業指数（工事原価指数）、前年同期比 4.8%上昇 主要 5 都市で最大数～

札幌の工事原価指数（暫定値）は 131.8 となり、前年同月比で 4.8%増、前月比で 1.0%増となった。この前年同月比の上昇率（4.8%）は、主要 5 都市（東京・大阪・名古屋・福岡・札幌）の中で最大であった。この要因は、原材料費、運搬費、製造プラントの維持・修繕費や人件費など、全般的な製造コストの増加を背景とした砕石類・再生アスファルト混合物の値上げが浸透し、指数動向のプラスに大きく寄与した。なお、材料費の詳細な内訳については、「建設物価 建設資材物価指数[®]」を参照のこと。



【本件に関するお問合せ先】

一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 担当：池原 Tel：03-3663-7235

東京都中央区日本橋大伝馬町 11 番 8 号 フジスタービル日本橋 E-mail：cecc_index@kensetu-bukka.or.jp

詳細な指数はコチラ → https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_doboku/